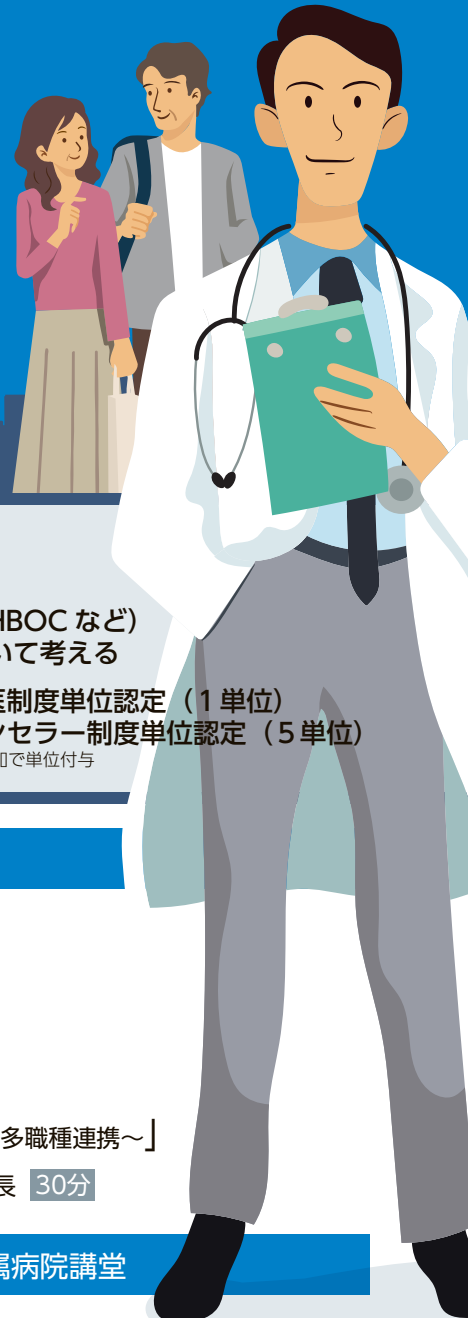


遺伝性腫瘍における サーベイランスと 地域連携



2024年

3月3日(日)

13:00~15:30

〈質疑応答含め 2.5 時間の予定〉

座長 野口 恵美子
(筑波大学附属病院 遺伝診療部長)

主催：筑波大学附属病院 総合がん診療センター・遺伝診療部
<https://www.hosp.tsukuba.ac.jp/outpatient/facility/idenshinryou>

後援：日本遺伝カウンセリング学会

共催：関東次世代のがん専門医療人養成プラン

対象者 医療従事者

目的 遺伝性のがん (HBOC など)
の地域連携について考える

単位
・臨床遺伝専門医制度単位認定 (1 単位)
・認定遺伝カウンセラー制度単位認定 (5 単位)
※ 1 部、2 部両方の参加で単位付与

第 1 部

開催方法：オンライン(ZOOM)

「遺伝性腫瘍におけるサーベイランスと地域連携」

講演：

「遺伝性腫瘍になぜサーベイランスや地域連携が必要なのか？」

●小林 佑介 医師：筑波大学 産科婦人科学・遺伝診療部 30分

「持続可能な遺伝性腫瘍診療体制を求めて ~九州沖縄地区の地域連携と多職種連携~」

●松本 恵 医師：日赤赤十字社長崎原爆病院 乳腺・内分泌外科 乳腺疾患診療部長 30分

第 2 部

開催場所：筑波大学附属病院 桐の葉モール・筑波大学附属病院講堂

グループワーク：「血縁者のサーベイランスについて」 先着30名

●司会：鈴木 寿人 医師：筑波大学附属病院つくば予防医学研究センター・遺伝診療部・小児内科

話題提供：「遺伝性腫瘍における当院ドックでの取り組みと課題」 15分

●鈴木 寿人 医師

グループワーク：「地域における課題の共有とサーベイランスマップの作製」 60分

まとめ 15分

GW ファシリテーター (臨床遺伝に関する資格等) / 班長 CGC 有田

●…… GW ファシリテーター ●……スタッフ

●●坂東 裕子 医師：筑波大学 乳腺甲状腺内分泌外科
筑波大学附属病院 遺伝診療部
：臨床遺伝専門医

●●志鎌あゆみ 医師：筑波大学 産科婦人科学：臨床遺伝専門医
●●竹越 一博 医師：筑波大学 医学医療系 臨床検査医学/
スポーツ医学専攻：臨床遺伝専門医

●●小林 佑介 医師：筑波大学 産科婦人科学：臨床遺伝専門医

●●與那嶺正人 医師：筑波大学 医学医療系 臨床検査医学

●●有田 美和 CGC：筑波大学附属病院 遺伝診療部
：認定遺伝カウンセラー®

お申込み
方法

ウェブサイトからお申し込みください。

2024年2月25日(日) 締切

※第2部は、先着30名に達し次第締め切ります。

[https://zoom.us/meeting/register/](https://zoom.us/meeting/register/tJwqdu-hqTsjE9O9k73ZktyOORxNpRZ3XAeA)

[tJwqdu-hqTsjE9O9k73ZktyOORxNpRZ3XAeA](https://zoom.us/meeting/register/tJwqdu-hqTsjE9O9k73ZktyOORxNpRZ3XAeA)



お問合せ先

筑波大学附属病院 総合がん診療センター・遺伝診療部

〒305-8576 つくば市天久保2-1-1 (問合せ時間：9時~17時) Tel：029-853-8096 Fax：029-853-3404 E-mail：ccc@un.tsukuba.ac.jp